

## ●日本及びその周辺での主な地震活動

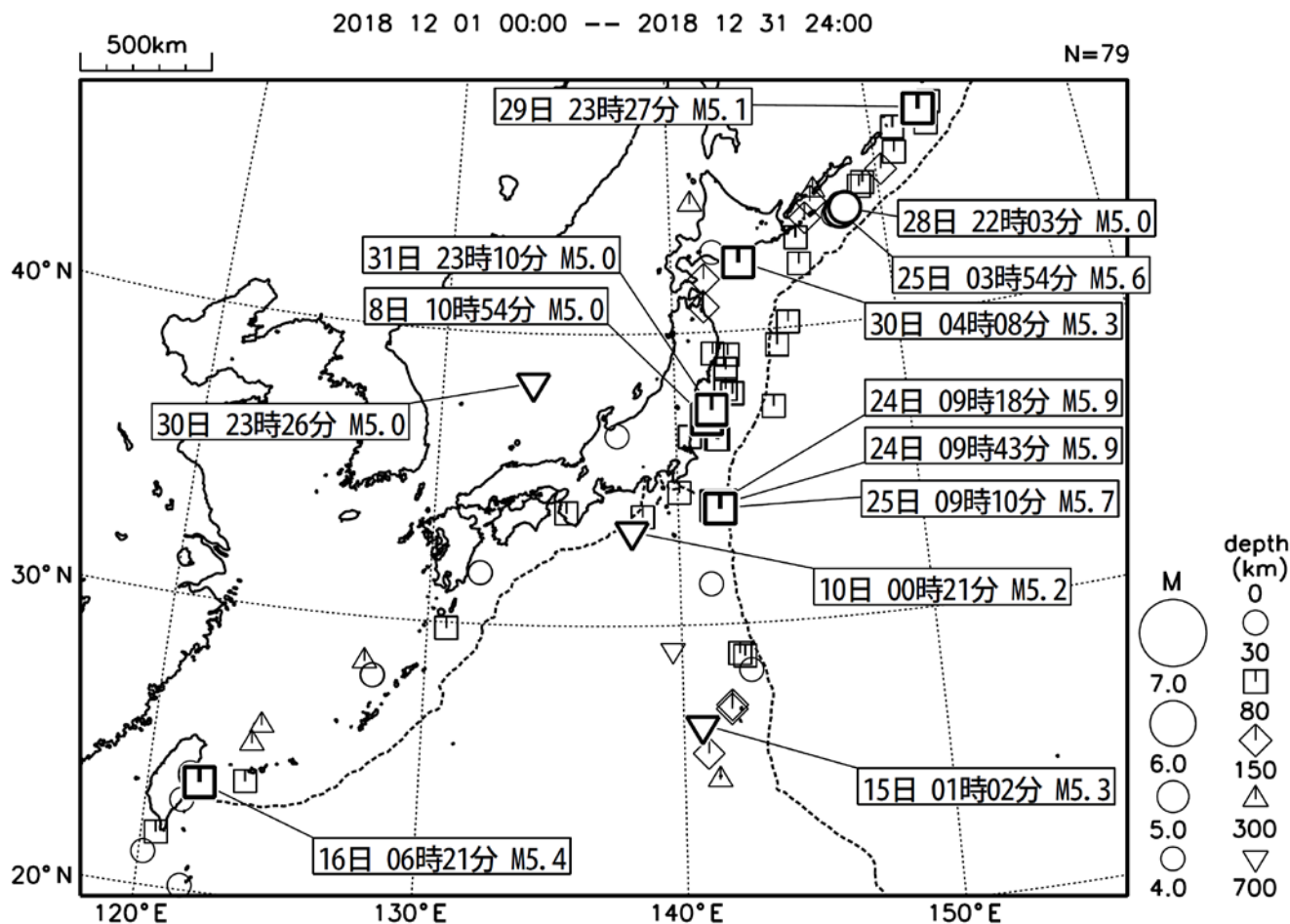


図1 平成30年12月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である)

平成30年(2018年)12月に日本国内で震度4以上を観測した地震の回数は2回(11月は5回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は79回(11月は88回)であった(図1)。12月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。12月中に震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった(11月は震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった)。

平成30年12月 地震・火山月報(防災編)

表1 平成30年12月に日本及びその周辺で発生した主な地震 (注1)(注2)(注3)

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M <sub>w</sub> (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等 (注6)	掲載 ページ
1	12 8 10 54	福島県沖	5.0	5.0	・ ・ S ・	4：福島県 田村市大越町* いわき市三和町	4、8
2	12 16 1 28	岩手県沿岸南部	4.6	4.5	・ ・ ・ ・	3：岩手道 宮城県 宮古市区界* 一関市千厩町* 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* など2県8点	9
3	12 30 4 8	十勝地方南部	5.3	5.3	・ ・ S ・	4：北海道 浦河町潮見 浦河町築地*	4、6
4	12 31 23 10	福島県沖	5.0	5.1	・ ・ ・ ・	3：福島県 石巻市桃生町*	10

(注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

(注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

(注4) M<sub>w</sub>欄の「-」はM<sub>w</sub>が求められていないことを示す。

(注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注6) 最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

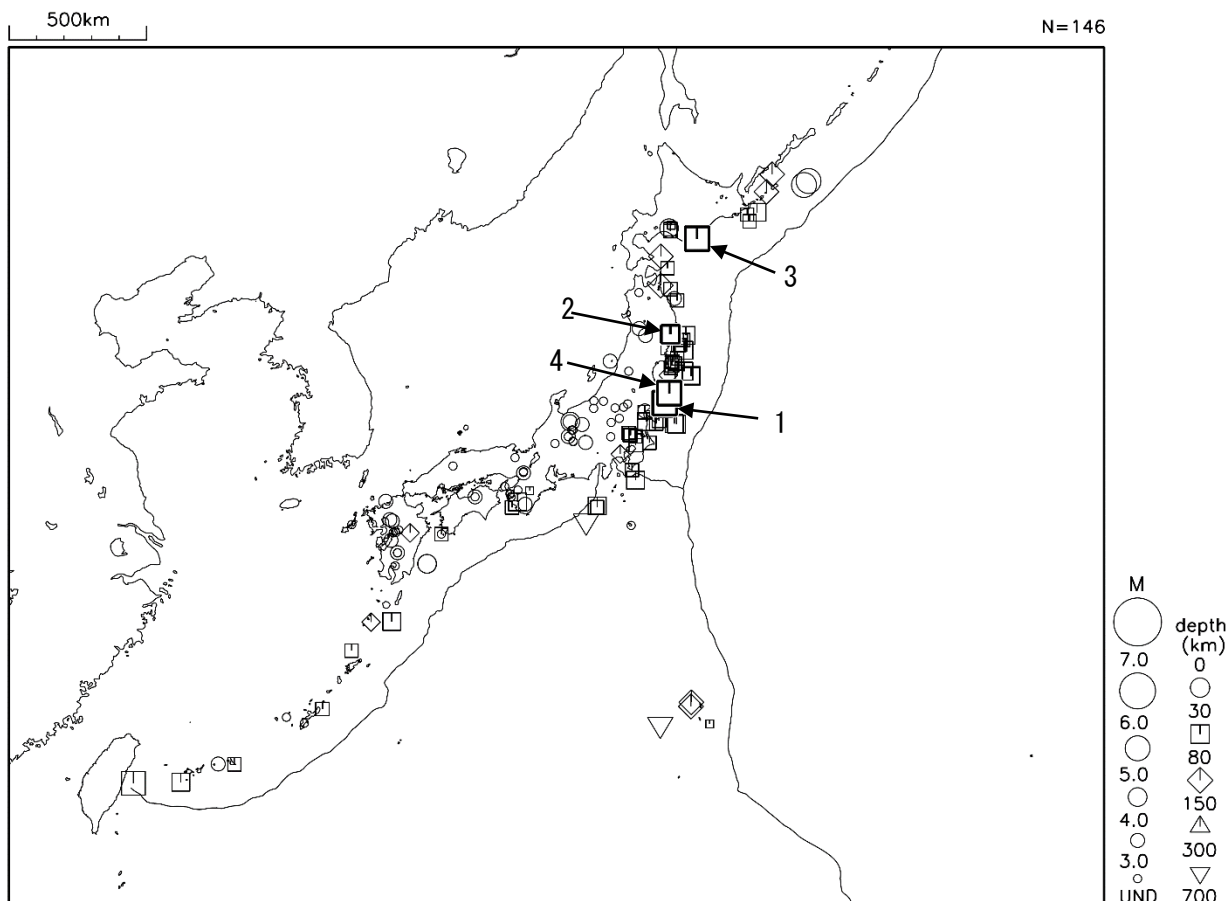


図2 平成30年12月に震度1以上を観測した地震(図中の番号は、表1の番号に対応)

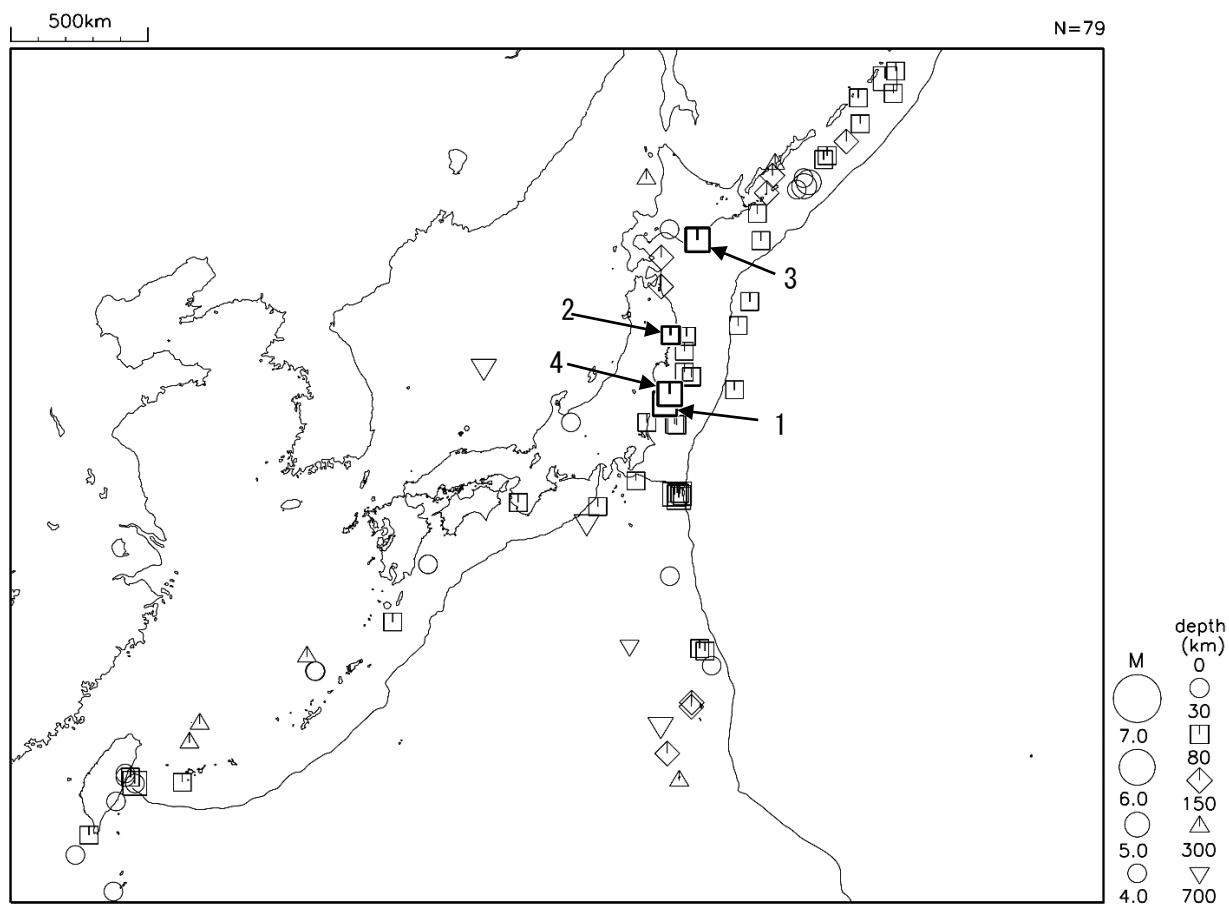


図3 平成30年12月に発生したM4.0以上の地震(図中の番号は、表1の番号に対応)